

第63号

花だより

安佐南区
花いっぱい運動

令和5年秋号

発行：安佐南区花いっぱい運動推進委員会事務局(安佐南区地域起こし推進課内) ☎ 831-4926 FAX 877-2299



【祇園西支部】 報告者：森川 数夫

公園の花がきれいに咲きました

花いっぱい運動に携わって、割と大きな花壇3か所の管理をしてきた。20有余年の活動の中で、色々失敗を重ねてきたが、これらを思いつくまま綴ってみる。

1. 公園の花壇に植える花はいつしかワンパターン化してきた。春はパンジー・ビオラ・ナデシコ・キンセンカ・ゴテチャ。夏秋はサルビア・マリーゴールド・百日草・千日紅・メランボジュウム等、植え付ける花の種類が決まってきた。その一番の理由は、花の開花時期が長く、管理に手間がかからない点だ。また、花の終わりには種が取れて、次の年には植え付けができる頑強な花だ。豪華な花は育成時期（花が咲いていない葉の状態）が長いので花壇向きではない。



ビオラ



ポーチュラカ



ハボタン



マリーゴールド

2. 花壇に一年草ばかりでは、年間を通して手間がかかり過ぎる。宿根草（多年草）を組み合わせた花壇づくりも必要となる。色々な組み合わせを考えるのも勉強になった。



宿根サルビア(ガラニチカ)と
マリーゴールド




アガパンサス



宿根サルビア(レウカンサ)と
ポーチュラカ

3. 公園内の花壇を管理するにあたり、考えておかねばならないのは、花への水やりと犬のフン害、公園内の施設の破損である。夏場の水やりは重労働である。自動給水装置があればと常々思う。今まではゴミの散乱が多かったが、最近は少なくなってきた。これも花いっぱい運動が開花しているように感じられる。



 【安東支部】 報告者：上長者 辰雄

気象状況の変化に対応する園芸活動 ～秋蒔き花種の育苗を通じて思う～

安佐南区花いっぱい運動は、公園等の公共の場所の花壇に花を植えて、区内を花いっぱいの街にすることを目的としたボランティア活動です。私達は花壇に植える花苗を種から育てており、例年、冬春用花の種蒔きは、8月上旬から9月上旬にしていました。しかし、今年は、夏の猛暑から残暑が長く続き、気温が秋蒔き花種の発芽適温である 25℃以下に下がらないため、種蒔きを大幅に遅らせ、9月下旬にしました。花の種類は、葉牡丹、パンジー、ビオラ、ナデシコ、ゴテチャ、金盞花、金魚草等です。数日後発芽率 30～50%でそれぞれ発芽し、スタッフが交代で水やり等の作業をして苗づくりに努め、10月下旬、ポット上げをしました。



「秋の日はつるべ落とし」ということわざがあります。このことわざのように、秋は冬に向けて気温が急激に下がってくる時期が来るでしょう。また、秋蒔き種の種蒔きは、「一日の遅れが10日の生育遅れになる。」と言われていています。このように、気象状況による花苗の育成への影響は当然予測され、現在、育苗中の花苗が、年末までに花壇に植栽できるほど成長するか大変危惧しています。

地球温暖化による異常気象等から、今後も夏の猛暑や長引く残暑等が予想されます。これまでは、花の種蒔きは発芽適温を第一に考慮して行っていました。秋は、冬に向けての気温の急激な低下により花苗の生育期間が短くなることは必至です。今後は、発芽適温を考慮しながら気象状況等を勘案し、早めに種を蒔き、種蒔きしたトレーを風通しの良い場所に置き、白寒紗を掛ける等の高温時の地温低下対策が必要ではないでしょうか。異常気象による気象の変化により、これまでの種蒔きの要領等、園芸の常識が通用しない事態が生じることも考えられます。これからは常識を踏まえながら、変化に対応した柔軟な発想で試行錯誤しながら園芸を続けようと思っています。





【沼田支部】 報告者：中村 能彦

花づくりから野菜づくりに・・・

「ああ～、なんてこった」なんでこんなにも発芽が悪いんだろう。今年の秋冬の花の種を例年通り盆明けに蒔きました。

今夏は猛暑を超えて酷暑に、その対策として寒冷紗を施し、ピオラを5種類、クリサンセマム（セルトレイを利用）、ナデシコ、金魚草（ばらまき箱）の種を蒔きましたが、発芽率はピオラ、クリサンセマムは30%、ナデシコ、金魚草は85%でした。特に、暑さや水やりの加減が大いに影響したのだらうと思っています。毎年、トライ&エラーの繰り返しで、13年間、種から花を育ててきました。



思い起こせば、リタイア後に公民館主催の講座「種から花を作ろう」を受講したのが植物に接した初めての機会でした。その後、庭園主催のバラ講座や山口県周防大島町の柑橘試験場の講座などを受講しました。

ある日、花づくりの仲間から「花が作れるのだから野菜も作ったらどうですか。野菜を作るのであれば畑を貸しますよ。」と言われ、お言葉に甘えて野菜づくりを始め、7年になります。今まで有機・無農薬で野菜を37種作ってきましたが、病害虫や獣害被害などを受け、花づくりより難しいと感じています。（今年、200本の白菜苗と50本のロマネスコ苗がヨトウムシで全滅）。



現在は、JAの農業塾と広島市の有機農業研究会を受講しており、そこで色々と学んだことをベースにして、花・野菜づくりをしています。そして、育てた花は伴東小学校の花壇を飾っています。

花の育苗や定植は、いくらでも野菜作りに転用できます。右手に花束、左手に野菜、良いと思います。是非！是非！



❀❀安佐南区花いっぱい運動❀❀

安佐南区では、区民のみなさんが主体となって区全体を花でいっぱいにしようという趣旨に基づき、「安佐南区花いっぱい運動」を行っています。皆さんもぜひ、この運動に参加し、花壇づくりを始めてみませんか。



瀬戸内ハイツ入口



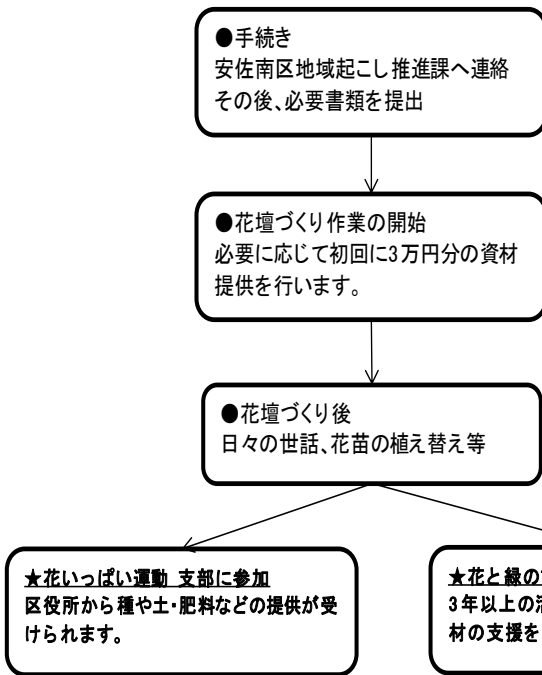
第二祇園が丘団地



相田第七公園



花いっぱい運動 花壇登録の流れ



花いっぱい運動の登録花壇には、緑の看板を設置しています。令和5年3月現在で登録花壇は約 **100 か所!** 区内公共施設、公園、道路沿いなど区内の様々な場所に花壇が設置されていますので、皆さんもぜひ探してみてください。

また、花いっぱい運動の参加も大歓迎!

詳しくは、安佐南区役所地域起こし推進課までお問い合わせください。



※ 安佐南区役所 “小さな音楽会” × “花いっぱい運動” ♪❀♪❀♪❀♪

安佐南区役所では、「地域愛を育み、みんなで魅力を生み出すまちづくり」の一環として、区役所において定期演奏会「小さな音楽会」を実施し、「住民に親しまれる区役所づくり」に取り組んでいます。そして、月1回の定期演奏会の締めくくりとして、12月にクリスマスコンサートを「安佐南区花いっぱい運動」とのコラボレーションで実施します。(演奏終了後、来場者に葉牡丹をプレゼントします。)

日時: 令和5年12月22日(金)12:00~13:00

場所: 安佐南区役所4階講堂

内容: クリスマスアンサンブル



事前に申し込みが必要となります。12月1日(金)から受付開始で先着100名ですので、お早目にお申し込みください。

申し込み方法などの詳細は、12月1日号の「区報あさみなみ」をご覧ください。